

INDEX

製品について

01

施工ガイド

01 ~ 04

保証について

04

木と暮らす

無垢の木は使っていくうちに経年変化により深みを増していきます。

使用していく中での傷も味となっていき長い間使って頂けます。

化粧シートや壁紙とは異なり、無垢の木は肌触り・温度感・硬さ・調湿が

優しく日々の生活に豊かさをもたらしてくれます。

一方で、無垢の木は自然特性として湿度に応じて伸縮し、

乾燥や日射によるヒビ割れ・変色などが生じる可能性もあります。

木と暮らすという事はこのような自然特性をご理解頂いた上で、木のある生活を楽しんでください。

About Products / 製品について

無垢(天然木) 羽目板・パネリングをお選びになる前に

- 「天然木」は調湿機能を持ち、無垢の羽目板・パネリングは気候や環境により伸び縮みを繰り返しています。
- 「天然木」である以上、ヒビ割れ・反り・曲がる・空く・ヤニがといった自然素材特有の現象が現れる可能性があります。
特に、乾燥・湿潤・温度差・日射の激しい設置場所では注意が必要です。
また、1枚1枚色味や木目が異なり節や濃淡バラツキ等があるのが「天然木」の味でもあります。
- 「天然木」は紫外線や経年変化により色が変化します。
変化は樹種により異なり色が濃くなる樹種、赤味が増す樹種など様々です。
- 虫害について:無垢フローリングにはごく稀にキクイムシ等が発生することがあります。 生産時の人工乾燥の工程で大半は処理できますが薬剤の殺虫ではない為、完全ではありません。
また、国内にもキクイムシ等が存在するため、何処かで卵を産み付けられる可能性も考えられます。
キクイムシ等の虫害は天災のため、万一虫害に遭われた際も保証し兼ねます。
- 屋外軒天でのご使用をご検討される場合は、乾燥し易い環境である事をご確認下さい。
又、屋外用の木材保護塗料の塗布をお勧め致します。雨水により樹脂や塗料により色付いた水が滴り、壁面等を汚す可能性もございますので予めご了承下さい。

Construction Guide / 施工ガイド

天然木の性質上、保管状況や使用環境によって、反り・割れ・狂いを引き起こす場合があります。必ず本ガイドをよくお読み頂き、天然木の特徴をよくご理解の上、施工してください。
製品に不具合があった際は必ず施工前にご連絡下さい。施工後の不具合は保証し兼ねますのでご了承下さい。

使用環境の確認

下記のような環境では湿度が著しく上昇し、パネリング材の以上な膨張による不具合の生じる可能性が高くなる為、施工の際は十分な配慮と対策を施してください。条件によってはパネリングの使用可否を再検討して下さい。
施工後に「反り」「突き上げ」などが生じる恐れがあります。

- 低湿地・沼地・田んぼに囲まれた場所や海辺、湿気の多い土壌地域。
- 森林の沢地や地下水が豊富な場所。
- 床下の換気口が小さい現場。（建築基準法施工例：外壁の床壁部に、長さ5m以下毎に300㎢以上の換気口設置）
- 地下室など湿気がこもり易い場所やコンクリートが完全に乾燥していない場所。

<空調設備について>

- エアコン等の冷暖房機器や換気システム、全館空調システムなどを使用する場合、吸排気の流れが商品に直接当たらないようにして下さい。過度の乾燥により材の収縮・反り・割れの原因となります。

<湿度について>

- 過度の乾燥によりヒビ割れ・反り・収縮による隙間が生じたり、過度の加湿により膨張による不具合が生じる事がございますので湿度は40~60%を保って下さい。

商品の取り扱い

- 湿度の高い場所、換気が不十分な場所、直射日光の当たる場所での保管は避けてください。
保管する際は、反り・曲がり・損傷の原因となりますので、絶対に立て掛けず平置きで保管して下さい。
- 水濡れの可能性がある環境への施工はお控え下さい。配管周りや開口部の結露にもご注意下さい。

施工前の確認事項

[施工後の交換・保証不可]

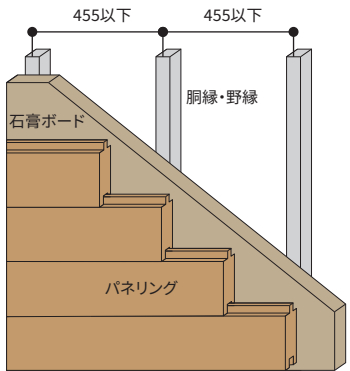
- 商品に不良品や傷・色等の不具合点がございましたら、必ず施工前にご相談ください。
※施工後の交換・保証は応じられません。
- 下地の水濡れがない事・下地の乾燥が十分である事（含水率12%以下）を予め確認して下さい。
- 施工2～4週間前には開梱し、商品を出るだけ広げ施工現場環境に馴染ませてから施工してください。
- パネリングが塗り壁や壁紙と接する場合、変色する恐れがありますので見切り材を使用して下さい。
止むを得ず見切り材を使用できない場合はシーラー等の塗布を検討して下さい。

パネリング施工に於いての禁止事項

- 釘打ちの際、フィニッシュネイルは絶対に使用しないで下さい。(ヘリンボーンは除く)
- 木工ボンド(酢酸ビニルエマルジョン系の接着剤)は使用しないで下さい。
- 接着剤は実部分に入らないようにして下さい。
- パネリング周囲のクリアランスは必ず5ミリ以上確保して下さい。
- パネリングに直接養生テープを貼らないで下さい。
- パネリングに水拭きはしないで下さい。
- RC工法の場合、コンクリートスラブやモルタルの含水率が4%以上の場合は施工をしないで下さい。
- 接着剤はパネリングの裏面に塗布して下さい。 下地への塗布はしないで下さい。

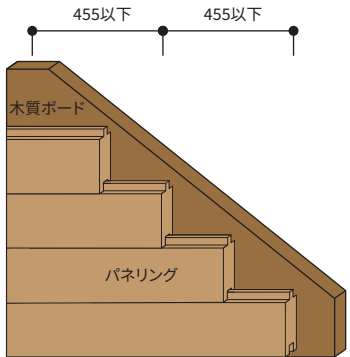
下地施工と下地別パネリング貼りのポイント

石膏ボード下地の場合



- 石膏ボードの下に必ず胴縁・野縁などのパネリングを確実に固定可能な下地が必要です。
- 石膏ボードの段差が無いようにして下さい。
- 石膏ボードの継ぎ目とパネリングの継ぎ目が重ならないようにして下さい。
- 胴縁・野縁の間隔は455mm以下としパネリングを釘打ちして下さい。
- 接着剤と釘(ステープル・スクリーネイル)を併用して下さい。
- 石膏ボードの上に、胴縁・野縁の芯位置を墨打ちしてください。
- パネリングの端部は胴縁・野縁に固定して下さい。

木質ボード・合板下地の場合



- 木質ボード・合板は9mm以上のビス保持力が十分にあるものを使用して下さい。
- 木質ボード・合板の段差が無いようにして下さい。
- 木質ボード・合板の継ぎ目とパネリングの継ぎ目が重ならないようにして下さい。
- パネリングの釘の打ち付け間隔は455mm以下として下さい。
- 接着剤と釘(ステープル・スクリーネイル)を併用して下さい。
- 木質ボード・合板の間は、2mm程度空けて施工してください。
- パネリングの端部は釘打ちして下さい。

パネリングの貼り込み

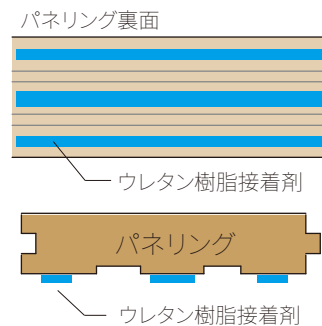
① 仮並べ・割り付け

- 天然木は色調や木目が単一でない為、仮並べを行ってください。
- 下地の継ぎ目とパネリングの継ぎ目が重ならないようにご注意ください。
- 短辺部のジョイント部が胴縁・野縁上にくるように割り付けをしてください。（石膏ボード下地の場合）
- パネリングは胴縁・野縁と直交するように割り付けしてください。（石膏ボード下地の場合）

② 貼り込み

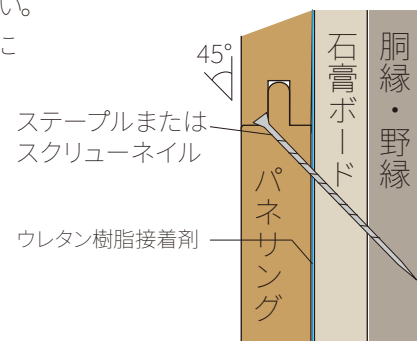
<接着剤の塗布>

- 接着剤は1液型ウレタン樹脂接着剤（参考：コニシ(株)KU928C-X等）を
①釘の通過点②材の中心③雌実の内側の3箇所に筋状に塗布して下さい。
- 絶対に酢酸ビニル系、木工ボンド系は使用しないでください。
- 接着剤が硬化するまで（24時間以上）負荷を掛けしないで下さい。
※サネ部分には接着剤を絶対に付けしないで下さい。



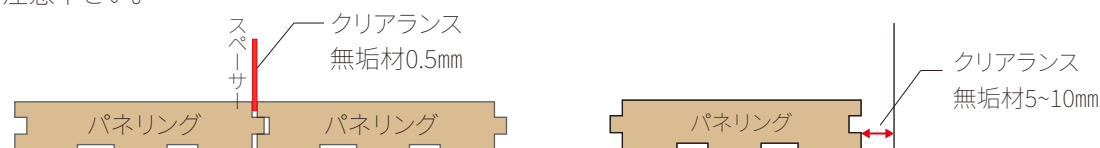
<釘の打ち込み>

- 必ず釘（ステープルまたはスクリーネイル）と接着剤を併用して施工して下さい。
釘の長さは板厚の2.5～3倍のものを使用し雄実の付け根から斜め45度で根太に入るよう打ち付けて下さい。
- 硬い樹種は雄実部の釘打ち箇所にあらかじめ直径2mm程度の導き穴を開けると、割れを防止出来ます。



③ クリアランスの確保

- 天然木は湿度により伸縮しますので気候条件・季節・室温などの影響を考慮しスペーサーでクリアランスを確保して下さい。（通常0.5mm程度）
- スペーサーは接着剤が乾くまで抜き取らないで下さい。
- パネリングの長辺の周囲は5～10mm程度のクリアランスを空けてください。
- 鴨居・窓枠・ドア枠等と平行する部分にも0.5mm程度のクリアランスを必ず設けて下さい。
- 珪藻土や漆喰などの塗り壁にする場合は、湿度によりパネリングの反りや伸縮が起こり易いためご注意ください。



パネリングの貼り込み

④ 養生

- 塗装の種類に関わらず、養生テープをフローリングに直接貼らないで下さい。
塗装剥がれや粘着剤が付着し汚れや変色の原因となります。
- ※止む得ず養生テープを貼る必要がある場合は、弱粘着力養生テープを使用し
短時間で剥がして下さい。剥がす際はゆっくりと剥がして下さい。

⑤ その他

- 最後の一行は、1週間程度期間をおいてからの施工が好ましいです。
施工後のパネリング材の動きを調整出来ます。
- エアコン等の冷暖房機器や換気システム、全館空調システムなどを使用する場合、吸排気の風が
直接当たらないようにして下さい。過度の乾燥により材の収縮・反り・割れの原因となります。

Product Guarantee / 保証について

- 製品の到着後、数量・仕様・破損を必ず御確認下さい、万一損傷又は著しい変形や変質がある場合は直ぐに御連絡下さい。
- ご連絡の際は必ず画像を撮って送って下さい。
- 施工後の保証は一切致しかねますので必ず施工前にご確認下さい。
- 保証対象の製品に関しましては返金・交換のいずれかの対応をさせていただきます。
- 保証対応は損傷又は不備のあった製品のみとなります。
ロット差により生じる色違い・木目のバラツキ・若干の反り等は対応しかねますので御了承下さい。

以下の場合は保証致しかねますので御了承下さい。

- ◆施工後に生じた不具合。
- ◆納品後の移動・輸送・不適切な取り扱いや不注意により生じた破損・損傷。
- ◆天変地異（地震・火災・水害等）や特殊環境などによる変形・損傷。
- ◆天然素材に起因する色違い・色むら・木目柄の差。
- ◆天然木材の特性による伸縮、若干の反り・ねじれ、虫の発生、ヒビ割れ。

問い合わせ先

お電話又はホームページよりお問い合わせ下さい

and only 株式会社

03-6261-0518

<https://andonly.co.jp>